

外国語科年間指導計画

学年	科目	単位数	集団(学科)	教科書名
1	英C1	3	普通科/メディアカル・サイエンス科	ENRICH LEARNING I (東京書籍)

学習到達目標
1. グローバル社会の中で外国語によるコミュニケーション能力を、生涯にわたる様々な場面で活用できる力を養う。 2. 大学等の上級学校に進学するために必要な英語力を身につける。 3. 外部検定に挑んだり、生涯を通して自ら英語学習に取り組む姿勢を育む。

学期	月	単元名	学習到達目標(CAN-DO)	題材・場面・言語活動・言語材料	主な領域					評価の観点			配当時間				
					L	R	S・P	S発	W	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度					
1学期	4-5	Unit 1 What can happen in one second?	読むことA1 平易な英語で書かれた短い物語を読んで、視覚情報などを参考にしながら、あらすじを理解することができる。 話すこと(やりとり)A1 身近な事柄や出来事について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	【題材内容】 学校新聞の記事などを通して、1秒間に世界で起こっていることについて学ぶ。 【言語材料】 受け身/不定詞/動名詞【言語活動】 話すこと(やりとり)A1 1秒間にどのように世界が変化しているかを説明する。 【言語の働き】 聞き直す/回答する	○			○			【知識】 ・受け身、不定詞、動名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・疑問詞やつなぎ言葉について、プレゼンテーションのスタイルに対応した適切な用法を理解している。 【技能】 ・疑問詞やつなぎ言葉などを用いて、身のまわりや世界で起きている話題について、聞き手へ問いかけたり、理由や根拠を示すなどしたりしながら、自分の考えや気持ちを話して伝える技能を身に付けている。	情報伝達型プレゼンテーションの場面で、身のまわりや世界で起きている話題について、聞いた話んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えていく。	情報伝達型プレゼンテーションの場面で、身のまわりや世界で起きている話題について、聞いた話んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えていく。	6			
		Unit 2 What do superstitions mean to you?	読むことA1 平易な英語で書かれた短い物語を読んで、視覚情報などを参考にしながら、あらすじを理解することができる。 話すこと(発表)A1 身近な事柄や出来事について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	【題材内容】 Eメールの記事などを通して、さまざまな国や地域で信じられている迷信について学ぶ。 【言語材料】 前置詞・受け身/現在完了進行形【言語活動】 書き手/読手/自分の価値観を述べる。 【言語の働き】 聞く/興味や関心を表す					○	○	○	【知識】 ・前置詞・受け身、現在完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・条件節と挿入節を用いて、要点を補ったり、具体例を提示したりする方法を理解している。 【技能】 ・条件節と挿入節などを用いて、態度や信念について、読み手が感ずるかを意識しながら、要点を書いたり、具体例を提示したりする技能を身に付けている。	ラッキーアイテムを紹介するために、身のまわりの迷信や信念について、聞いた話んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して要点や具体例を書き添えている。	ラッキーアイテムを紹介するために、身のまわりの迷信や信念について、聞いた話んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して要点や具体例を書き添えている。	6		
	Unit 3 How can we promote sustainability?	読むことA1 平易な英語で書かれた短い物語を読んで、視覚情報などを参考にしながら、あらすじを理解することができる。 話すこと(やりとり)A1 身近な事柄や出来事について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	【題材内容】 Eメールのやり取りを通して、ゼロ・ウェイスト政策について学ぶ。 【言語材料】 分詞の形容詞用法/関係代名詞【言語活動】 世界の中で人々がどのように問題に取り組んでいるかを説明する。 【言語の働き】 読む/語る						○	○	○	【知識】 ・分詞の形容詞用法や関係代名詞(省略の形を含む)を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・フォーマルな文体でEメールを書く、目的を伝えたり質問をしたりする方法を理解している。 【技能】 ・分詞の形容詞用法や関係代名詞(省略の形を含む)などを用いて、フォーマルな文体で、目的を伝えたり質問をしたりする技能を身に付けている。	フォーマルなEメールを書く場面で、環境保全に関する内容について、聞いた話んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して目的を伝えたり質問をしたりしている。	フォーマルなEメールを書く場面で、環境保全に関する内容について、聞いた話んだりしたことを活用しながら、読み手を意識して目的を伝えたり質問をしたりしている。	6		
2学期	9	Unit 4 What can we learn from native Hawaiians?	読むことA1 平易な英語で書かれた短い物語を読んで、視覚情報などを参考にしながら、あらすじを理解することができる。 話すこと(発表)A1 身近な事柄や出来事について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や文を用いて短く話すことができる。	【題材内容】 物語のバレットなどを通して、ハワイ語やハワイ文化の歴史について学ぶ。 【言語材料】 現在完了形の受け身/過去完了形【言語活動】 自分にとって大切な言葉や文化について述べる。 【言語の働き】 思いを伝える/アドバイスする	○					○	【知識】 ・現在完了形の受け身、過去完了形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・事実と意見を分けたり、ポイントを持って伝えたりといった、スピーチのスタイルに対応した適切な方法を理解している。 【技能】 ・身のまわりの言葉や文化に関する話題について、事実と意見を分けたり、ポイントを持って伝えたりしながら、自分の考えや気持ちを話して伝える技能を身に付けている。	スピーチの場面で、身のまわりの言葉や文化に関する話題について、聞いた話んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えていく。	スピーチの場面で、身のまわりの言葉や文化に関する話題について、聞いた話んだりしたことを活用しながら、情報や自分の考えなどを、聞き手にわかりやすく話して伝えていく。	6			
		Unit 5 Why do people tell each other stories?	読むことA2 平易な英語で書かれた短い物語を読んで、あらすじを理解できる。 話すこと(発表)A2 身近な話題や関心のある事柄について、簡単な説明をすることができる。	【題材内容】 ウェブの記事などを通して、自分が体験したことを聞き手に語る際の形を学ぶ。 【言語材料】 SVOC(分詞)/関係副詞how/動詞の過去形【言語活動】 互いに話を伝える理由を述べる。 【言語の働き】 心配事を伝える/援助を申し出る					○	○	○	【知識】 ・SVOC(分詞)、関係副詞how、関係代名詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・体験談を伝えるために、適切な表現や方法を理解している。 【技能】 ・体験談を伝える際の表現や方法を用いて、身のまわりの出来事について、聞き手を引き付けながら、わかりやすく伝えるなどし、自分の考えや気持ちを話して伝える技能を身に付けている。	スピーチの場面で、身のまわりの出来事について、体験した内容を基に、聞き手を引き付けながら、わかりやすく自分の体験談を伝える際の表現や方法を用いて、身のまわりの出来事について、聞き手を引き付けながら、わかりやすく伝えるなどし、自分の考えや気持ちを話して伝える技能を身に付けている。	スピーチの場面で、身のまわりの出来事について、体験した内容を基に、聞き手を引き付けながら、わかりやすく自分の体験談を伝える際の表現や方法を用いて、身のまわりの出来事について、聞き手を引き付けながら、わかりやすく伝えるなどし、自分の考えや気持ちを話して伝える技能を身に付けている。	6		
	11	Unit 6 What are the qualities of a good leader?	読むことA2 平易な英語で書かれた短い物語を読んで、あらすじを理解できる。 話すこと(発表)A2 身近な話題や関心のある事柄について、簡単な説明をすることができる。	【題材内容】 オンライン百科事典の記事などを通して、優れたリーダーシップをもつ人物の経歴を学ぶ。 【言語材料】 分詞構文/関係副詞where(when/why)【言語活動】 優れたリーダーが備えている資質を説明する。 【言語の働き】 返答する/相づちを打つ						○	○	【知識】 ・分詞構文、関係副詞where(when/why)を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・リーダーシップに関連した語彙や表現を用いるなどして、人物の経歴を紹介する適切な方法を理解している。 【技能】 ある人物について、時系列で書いた経歴を紹介したりしながら、関連のある情報を簡潔かつ正確に原稿に書く技能を身に付けている。	ある人物を紹介するために、関連のある情報を時系列で書いた経歴を紹介したりしながら、読み手を意識しながら簡潔かつ正確に紹介文を書き添えている。	ある人物を紹介するために、関連のある情報を時系列で書いた経歴を紹介したりしながら、読み手を意識しながら簡潔かつ正確に紹介文を書き添えている。	6		
		Speaking Review Task (Unit 5, Unit 6)	読むことA2 平易な英語で書かれた短い物語を読んで、あらすじを理解できる。 話すこと(やりとり)A2 身近な話題や関心のある事柄について、簡単な説明をすることができる。							○	○	Unit 5, Unit 6で学習した内容を基に、事実や自分の考え、経験などを自立的に話して伝えていく。	Unit 5, Unit 6で学習した内容を基に、事実や自分の考え、経験などを自立的に話して伝えていく。	3			
		Unit 7 Where will you live in the future?	読むことA2 平易な英語で書かれた短い物語を読んで、あらすじを理解できる。 話すこと(発表)A2 身近な話題や関心のある事柄について、簡単な説明をすることができる。	【題材内容】 学校新聞の記事などを通して、今住んでいる場所を選んだ理由やそこでの暮らしの魅力について学ぶ。 【言語材料】 前置詞/仮定法過去完了/過去完了進行形【言語活動】 人々がどのような理由で住む場所を決めているのかを説明する。 【言語の働き】 反論する/同意する					○	○	○	【知識】 ・原形不定詞、仮定法過去完了、過去完了進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・場所に関連した語彙や表現を用いるなどして、将来住みたい場所についてのエッセイを書く、適切な方法を理解している。 【技能】 将来住みたい場所についてのエッセイを書くにあたり、パラグラフの構成を意識して書いたり、本論で理由を具体例とともに述べたりしながら、首尾一貫性のある原稿を書く技能を身に付けている。	将来住みたい場所についての主張を展開するために、パラグラフの構成を意識して書いたり、本論で理由を具体例とともに述べたりしながら、首尾一貫性のある原稿を書く技能を身に付けている。	将来住みたい場所についての主張を展開するために、パラグラフの構成を意識して書いたり、本論で理由を具体例とともに述べたりしながら、首尾一貫性のある原稿を書く技能を身に付けている。	6		
3学期	2	Unit 8 How do cultures and traditions affect teens' lives?	読むことA2 平易な英語で書かれた短い物語を読んで、あらすじを理解できる。 話すこと(発表)A2 身近な話題や関心のある事柄について、簡単な説明をすることができる。	【題材内容】 ウェブの記事などを通して、世界中さまざまな成人の儀式について学ぶ。 【言語材料】 関係代名詞what/関係代名詞の非制限用法【言語活動】 日常会話について、外国のティーンエイジと自分との類似点や相違点を説明する。 【言語の働き】 意見を表す/共感する						○	○	○	○	【知識】 ・関係代名詞what、関係代名詞の非制限用法を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・外国の高校生の日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、プレゼンテーションの場面でその概要を伝える適切な表現や方法を理解している。 【技能】 ・外国の高校生の日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、プレゼンテーションの場面でその概要を伝える技能を身に付けている。 ・メモを活用して、プレゼンテーションを行う技能を身に付けている。	プレゼンテーションの場面で、外国の高校生の日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、メモを活用して、その概要をわかりやすく話して伝えていく。	プレゼンテーションの場面で、外国の高校生の日常生活について、自分の生活との類似点や相違点に触れながら、メモを活用して、その概要をわかりやすく話して伝えていく。	6
		Speaking Review Task (Unit 7, Unit 8)	読むことA2 平易な英語で書かれた短い物語を読んで、あらすじを理解できる。 話すこと(発表)A2 身近な話題や関心のある事柄について、簡単な説明をすることができる。							○	○	Unit 7, Unit 8で学習した内容を基に、事実や自分の考えなどを自立的に話して伝えていく。	Unit 7, Unit 8で学習した内容を基に、事実や自分の考えなどを自立的に話して伝えていく。	3			
														評価の重み	0.4	0.3	0.3